

## 洪水浸水想定区域図による浸水リスク情報の周知

近年、集中豪雨等による水害が頻発しており、短時間で河川が増水したり、堤防が決壊して甚大な被害が発生する事例が増えています。洪水時の被害を最小限にするためには、平時より水害リスクを認識したうえで、氾濫時の危険箇所や避難場所についての正確な情報を知ることが何より重要です。

国土交通省および都道府県では、指定した河川について、洪水時の円滑かつ迅速な避難を確保し、または浸水を防止することにより、水害による被害の軽減を図るため、洪水浸水想定区域図を公表しています。

### 「浸水ナビ」を活用してみましょう！

浸水ナビでは、洪水浸水想定区域図を取得できるだけでなく、次の情報を知ることができます。

#### ①想定破堤点を知る

自宅や事業所などが浸水するおそれがあるかがわかります。

#### ②浸水想定を知る

氾濫が生じた場合の浸水範囲や浸水深の変化がわかります。  
また、CGアニメーションでどの程度の浸水深であるか、浸水到達時間や浸水継続時間がわかります。

#### ③河川の水位情報を知る

水位観測地点から現在の河川の水位情報がわかります。

#### ④地形と浸水との関係を知る

3D表示で地家と浸水との関係性が直感的にわかります。

●洪水浸水想定区域図による浸水リスク情報の周知

利根川の想定最大規模降雨による洪水浸水想定区域を平成29年(2017年)7月20日に公表しました。

群馬県 栃木県 茨城県 埼玉県 千葉県

利根川水系利根川洪水浸水想定区域図(想定最大規模) (平成29年(2017年)7月20日 指定・公表)

「浸水ナビ」から洪水浸水想定区域図を取得出来ます。

**浸水ナビ**  
知りたい場所の浸水リスクがわかる

地点別浸水シミュレーション検索システム  
<https://suiboumap.gsi.go.jp/>

出典：利根川上流河川事務所

### 洪水ハザードマップ



洪水浸水想定区域図は、国土交通省および都道府県で作成していますが、市町村では、洪水浸水想定区域図に洪水予報等の伝達方法、避難場所その他洪水時の円滑かつ迅速な避難の確保を図るために必要な事項等を記載した洪水ハザードマップを作成しています。



### 防災行政無線テレホンサービス(自動音声応答装置)

# 0180 (99) 2121

上記の番号にお電話いただくと、防災行政無線の放送内容を音声メッセージで確認できます。

# 夏季点検・放水中継訓練が行われました

問総務課 ㊟(57)4112

7月2日(土)、野木町消防団夏季点検が町総合運動公園多目的広場において行われました。団長の指揮のもと、団員たちは規律正しく人員・服装・機械器具などの点検を受けました。



夏季点検終了後、火災現場での消火活動を想定した、放水中継訓練が同所で実施されました。消防ポンプの運用や、機械器具の取扱いの習得を目的とするもので、小山市消防署野木分署員のご指導のもと、水利を用いた揚水や、消防ポンプ自動車を3台中継しての長距離送水、放水の連携訓練などを行いました。



## マイナンバーカードの申請をご検討ください！

問住民課 ㊟(57)4126

交付申請書にある2次元コードを読み込めば、ご自身のスマートフォンやパソコンからオンラインで申請が可能です。また、写真を貼り付けた申請書を郵送して申請することもできます。申請書が無い方は、町住民課窓口で再発行します。

なお、窓口では9月21日まで写真撮影などの申請サポートも行っていますので、お気軽にお問合せください。  
※マイナポイント第2弾の申込みができるマイナンバーカードの取得の申請期限は9月30日までです。

詳しくは右記QRコード  
よりご覧ください



▲申請方法



▲マイナポイント

申請から約1か月後にカード交付の案内ハガキを送付しますので、町住民課窓口でお受け取りください。日曜交付も実施していますので、ぜひご利用ください。

### マイナンバーカードの日曜交付

【9月の実施日時】 9月11日(日)、25日(日) 9時~12時、13時~16時

【持参するもの(必須)】 カード交付の案内ハガキ、通知カード、本人確認書類(運転免許証等)

【持参するもの(お持ちの方)】 住民基本台帳カード

マイナンバーカードを利用すると役場玄関の多機能端末や全国のコンビニで証明書を取得することができます。

### 多機能端末(証明書交付機)

【設置場所】 役場本館正面玄関

【利用時間】 8時30分~17時15分 ※木曜日は19時まで

【取得できる証明書】 住民票の写し、印鑑登録証明書、所得証明書、課税証明書